

熊谷工業高校 <<活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）>>

課程	全日制	学科	建築科・土木科・電気科・ 機械科・情報技術科		R4.5.1 生徒数	(男) 630 (女) 32	計 662			
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秩父線 石原駅下車 徒歩 20分 ひろせ野鳥の森駅下車 徒歩 20分 ・ 高崎線 熊谷駅下車 自転車 20分 籠原駅下車 自転車 20分 									
<目指す学校像>										
育んだ心、深めた知識、学んだ技術を総合し、社会貢献できるスペシャリストの育成										
<教育課程等> ※ 1										
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育活動において、道徳教育、生活指導、健康指導等の充実を図り、心身ともに調和のとれた人間性を育成する ・ 知識・技術の定着を図り、学んだすべてを総合的に活用できる実践力・応用力を育成する ・ 進路指導の充実を図り、目指した進路を実現する力を養わせ、社会の変化を捉えるとともに、専門性を生かして地域社会に貢献する人材を育成する 										
<本校が求める生徒> ※ 2										
<ul style="list-style-type: none"> ・ ものづくりに対する興味・関心があり、学習、部活動等に積極的に取り組む意欲をもっている生徒 ・ 入学後も目的意識をもち、進路目標を明確にして、健全な高校生活を送る意欲をもっている生徒 										
<学校行事>										
<ul style="list-style-type: none"> ・ 熊工祭（文化祭）は、生徒が製作した木製の椅子や金属製のちり取りの販売、実際に人が乗ることができるゴム動力車等、工業高校ならではの企画が多数あり ・ 体育大会は陸上競技場（熊谷スポーツ文化公園陸上競技場）で実施 ・ 工場見学、現場見学等、工業高校ならではの行事を実施 										
<部活動>										
<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築研究部（建築大工職種）、機械研究部（旋盤職種）が、若年者ものづくり競技 全国大会に出場 ・ 建築研究部（木材加工部門）、機械研究部（旋盤部門）が、高校生ものづくりコンテスト 全国大会に出場 ・ 情報技術科の生徒が、技能五輪 全国大会（情報ネットワーク施工）に出場 ・ 電気科の生徒（電気工事部門）が、高校生ものづくりコンテスト 関東大会に出場 ・ ラグビー部、ソフトボール部が、 関東大会に出場 ・ その他にも、登山部に所属する生徒が、スポーツクライミング第7回ボルダリングユース 日本選手権倉吉大会（女子ユースA）において優勝 ・ 各部活動が盛んに活動 										
<家庭・地域との連携>										
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年生全員が、地元企業や事業所でのインターンシップを実施 ・ 地元企業・大学等に講師を依頼しての講義、技術講習会の実施 ・ 電車等、学校製作物を用いた、幼稚園などへの地元施設訪問等、イベント参加の実施 ・ 学校周辺地域限定の学校紹介を開催（令和3年度から実施） 										
進路										
R4.3 卒業生	四大	47人	短大	1人	専門	28人	就職	155人		
進路 傾向	<p style="text-align: center;">【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 約7割の生徒が就職希望、約3割の生徒が大学等への進学希望 ・ 求人件数 3,376件 ・ 就職内定率8年連続で100%を達成 例年、就職希望者は、早期に内定をいただいている ・ 学校満足度調査結果から95.4%の生徒が、「熊谷工業高校の進路指導は、自分の進路を実現してくれる」と回答 									

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）